

## マナー教室＜3年・5年＞（話し方を考えよう）レポート

講師 群馬テレビアナウンサー  
三隅有里子 さん





アナウンサーになると言葉の長さと時間の感覚が重要になります。

原稿を読むときには、ゆっくりと映像に合わせながら読みます。なぜなら、視聴者は、その内容を初めて聞く人と考えるからです。



原稿を読む練習・スピーチの練習をして、自分の癖を見つけ、よりよい方法を考えましょう。  
ただし、癖は悪いこととは限りません。

### アドバイス

自分の口癖に気づきましょう。

体が揺れてしまうことを意識しましょう。

助詞のトーンが上がる場合は、押さえるようにしましょう。

緊張を取り除くには、繰り返し練習するしかありません。

